

(別紙4 (2))

事業所名 グループホームコスモス

作成日 : 平成 24年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん揚げ過ぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員の入れ替わりがあったため、理念を共有して実践につなげていくことが必要。	・職員間で理念を共有することで、同じ方向へ向かって進んで行けるようにする。	年に 1 回理念について研修するとともに、日々の介護の中で、理念に沿ってできているかを評価する。	12 か月
2	4 3 4 5 4 7 4 8 4 9	マニュアルの徹底ができていないため、基本的な考え方や日々のケアにばらつきがみられる。	マニュアルの徹底により、利用者中心のケアと基本的な考え方を職員全員が知って実践できる。	毎月 1 回研修を行い、敬友会マニュアルである「やっていますか 1 0 0」を研修し、食事、入浴、排泄など具体的にどのようなケアすればよいかを話し合う。	12 か月
3					
4					
5					